

投稿コーナー

プラッツを利用されている皆さまの投稿コーナーです
皆さまの作品をお待ちしています♪

今月の投稿締切は15日です。

ご注意ください。

プラッツ通信 7月

2022年6月24日(金)発行

第261号

愛の国



王子様は、りよを大そう気に入りまして。
りよだけ残して、みんなは国に返されました。
お別れの時、王様はこう言いました。
「必ず迎えに来るから。辛抱しておくれ。」
「はらはらは、幸せな時が続きました。」
ひとつ、つらかったのは、王子様が時々、
「舞いを見せておくれ。」とお願いしていました。

P・N 木の葉

「絵本ねむの木のはなし」の巻

お日様が夕焼けと共に沈んでいく彼方に「浄土」があるらしい。事はみんな感覚で解るとおもう。
“愛の国”が、あるらしい。
昔の人が愛という言葉が解っていたのかは解らないが行ってみたいという気持ちは或るのだが、遠い西の彼方にあるから歩いて行ける気がしない。愛とは何なのか考えてみても難しいが、私は人の心を察してあげて想い、幸せを祈って見守って大切に想う心だと思ふ。日本も福祉国家になってほしい。
赤ん坊、弱い人、高齢者をいたわるころはみんなに持ってほしいと思う。お互いに。そうしたらみな幸せに生きていけるだろう。支えあって…

P.N シーソー

桂冠詩人の言葉より

一人の力は小さいかもしれない。
しかし、力を合わせれば、一人の力が5にも10にも100にもなる。
足し算ではなく、何倍、何十倍という掛け算になる。

リンちゃんちのパパ

七夕に
願いをかけて
天の川

ペンネーム はらからの家

(母の姿を、若かりし時)
元気良く(化粧品セールスの)
自転車に乗る
客通い

秋風さやか

～前号からの続き～

私は自分自身に迷うことを許す
雨と一緒に
私自身を揺るがす程に、
その根本の考え方を疑い
信じられなくなった正しさを変えていくために
自分のバランスを
心の痛みから自由にさせてあげて
私の中を流れるエネルギーが
私の言葉となり
私を解体し
自分の魂が今どこにあるのか
どんな道をさ迷っているのかを
静かに知るのである
無力であっても
従えない形の中から
出て行き
強い風に打たれながら
その風が吹く森の中より
私を守る作品という城の中より
私の心に届く
(～次号へ続く～)



海の雫

七夕まつわのお話

梅雨から夏にかけて、だんだん気候が変わっていく時季となりましたね。昼間の日差しが厳しくなっていくこの頃、日が暮れてから夕涼みをするという方もいらっしゃるでしょうか。今号では、7月の夜空に見つけることのできる星と深い関係のある七夕について、取り上げてみたいと思います。

七夕は古くから日本にある行事で、季節の変わり目などを祝う節句のひとつでもあります。毎年7月7日の夜に願い事を書いた短冊や飾りを笹に飾り付け、星に祈る慣習が今も残ります。裁縫を司る織姫(中国では織女、こと座のベガ)と農業を司る彦星(中国では牽牛、わし座のアルタイル)が、年に一度だけ天の川を渡って会うことができるという伝説がありますね。どちらもとても明るい星で、日本では夏の夜、特に旧暦の七夕の頃(8月上旬)東の空に観察しやすくなります。

起源には諸説ありますが、日本の七夕は①日本古来よりみそぎ行事としてあった「棚機(たなばた)」という、秋の豊作を願い着物を織って神様にそなえる行事、②奈良時代に中国から伝来した「乞巧奠(きこうでん)」という、織女星にあやかり機織りや裁縫が上達するように祈る風習が合わさったものだとされています。平安時代には宮中行事として行われていましたが、江戸時代になると庶民にも広まり、詩歌や習い事の上達を願うようになったそうです。時代とともに風習も変わっていき、現在のように短冊に様々な願いを書き、色とりどりの飾りとともに笹に飾るようになりました。

飾りにもそれぞれ意味があります。たとえば吹き流しは機織りや裁縫の上達、巾着は金運や貯蓄、折り鶴は家内安全や長寿、というように、ひとつひとつ願いを込めて飾られているそうです。

いかがでしたか?今回調べてみて、私は七夕の由来や慣習について初めて知ることもたくさんありました。また、地域ごとに特色のあるお祭りやイベントが開催されるため、いつか足を運んでみるのも良さそうだな…と思いました。身近なところでは、先月 Platz Entertainment で出かけた府中郷土の森博物館のプラネタリウムでも七夕や天の川のお話が聞けます。期間限定で夏の星空を楽しめるそうですよ!



地域生活支援センタープラッツ 山下英香

社会福祉法人はらからの家福祉会 地域生活支援センタープラッツ

《住所》 国分寺市南町3-4-4
《相談TEL》 042-359-2440
《HP》 <http://harakaranoie.com>

《開館日》 月・火・木・金・土・第1・3日曜日
《休館日》 水・第2・4・5日曜日・祝日
《開館時間》 10時～19時(午後7時)
《来所・電話相談》 10時～19時(午後7時)

地域生活支援センタープラッツ



2022年 7月 【月間予定表】

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
			休館日			
10	11	12	13	14	15	16
休館日		お茶会	休館日	Platz Entertainment	プラッツ通信投稿〆切日	
17	18	19	20	21	22	23
			休館日		ミュージックアワー	
24	25	26	27	28	29	30
休館日		お茶会	休館日			
31						
休館日						

《7月のプログラム》

※すべて事前申し込みが必要となりますのでご注意ください。

〈お茶会〉

◆日 程：7月12日(火) 14時から15時
7月26日(火) 14時から15時

◆持ち物：必要な方は飲み物
(※お茶菓子はありません。)

〈Platz Entertainment〉

◆日 程：7月14日(木) 13時から15時

◆持ち物：必要な方は飲み物
(※お茶菓子はありません。)

〈ミュージックアワー〉

◆日 程：7月22日(金) 16時から17時

◆持ち物：CD、カセット、レコード、MP3プレーヤー等

※鑑賞のみの参加もOKです。

〈プログラムの申込について〉

◆申 込：相談電話・来所の際に、職員へ参加したい旨をお伝えください。

◆定 員：5名(申込者多数の場合は調整のためご連絡させて頂くことがあります。あらかじめご了承ください。)

◆締 切：各プログラム直前開館日の12時まで。参加希望者が定員を超えた場合は、申込締切日に職員よりご連絡致します。

《プログラム開催に関するお知らせ》

- ・マスクの着用をお願い致します。
- ・感染状況を踏まえ、プログラムを中止とさせて頂く場合があります。
- ・ご予約頂いた方も、当日体調不良の場合は参加をご遠慮ください。
- ・滞在時間制限の120分に、プログラム参加時間も含まれます。
- ・プログラム開催時も交流室利用人数は5名です。プログラム中は、参加者の利用を優先とさせていただきます。
- ・お飲み物はご持参ください。

感染拡大防止のため、ご協力のほどよろしくお願い致します。

《Platz Entertainment のお知らせ》

プラッツ交流室にて「アイスエイジ」を上映します。

◆日 程：7月14日(木) 14時～(要予約)
◆あらすじ：2万年前の地球。寒さを避けて南へと移動する動物たちとは反対に、孤独を愛するマンモスのマニーだけは北へ向かう。仲間に置いて行かれ、身の危険を感じたナマケモノのシドはマンモスといれば安心とマニーについていく。その頃、人間たちの小さな集落をサーベルタイガーのソト率いる一軍が襲っていた。赤ん坊のロシャンを抱いて必死で逃げる母ナディアだったが、川に転落、母子に気づいたシドにロシャンを託し、ナディアは命を落とす。無関心のマニーをよそに、シドはロシャンを人間のもとに届けると言い出す。と、そこへソトの仲間ディエゴが近づいてきた……。

◆上映時間は 81分です。
皆様の参加お待ちしております。

《6/16 Platz Entertainment 報告》

～府中郷土の森博物館の

あじさい祭りに行ってきました！～

今回はボランティアの方が3年ぶりに参加されてのプログラムでした。あじさいもちょうど見頃で、参加された方も「来られて本当に良かった」「また外出プログラムに参加したい」と好評でした。



※撮影のため一時的にマスクを外していただきました。

《職員の一言》

7月14日はスーパームーン(その年に見える月の中で最も大きな満月)。昇り始めの18時頃が最も大きく見えるそうです。そのころは暑くなり始めているのでしょうか？夕方の金星や夏の大三角など、日中の暑さから離れて夜空を見上げてみる時間も素敵ですね。



ikk